

OMC事務局 〒560-0085 豊中市上新田4-16-1-33 合原一夫 TEL06-6833-9227  
広報編集局 〒573-1171 枚方市三栗1-18-20 前田茂夫 TEL072-850-5781  
<http://www6.ocn.ne.jp/~nakabc/omc-news/kaiho.htm>

平成26年6月(2014年) No.582

## OMC秋の公開映写会は11月16日(日)に決定！ 大阪アマ映像連盟も同じ11月開催

恒例の第54回大阪ムービーサークル映像フェスティバルは11月16日(日曜)13時よりいつもの大阪市立中央会館(地下鉄堺筋線・長堀鶴見緑地線下車)で開催されることが決定しました。上映作品は7月例会上映作品までの1年間の作品の中から選定されます。大阪で一番に歴史と伝統ある公開映写会です。大勢の観客の方々が観に来られます。観客の皆さんの期待に応えられるようないい作品をプログラムに載せたいものです。出品を希望される会員はあと1ヶ月の間に最後の仕上げをなさって例会に作品をご持参下さい。後日、幹事会で上映作品が決定されます。

同じ11月3日(文化の日)には大阪アマチュア映像連盟の11クラブ共同開催の第18回大阪アマチュア映像祭(大阪中央図書館5F大会議室)が開催されます。こちらの方は8月29日に参加クラブによるプログラム編集会議にて候補全作品を上映し検討の結果決定される予定です。

今年は二大公開映写会が同じ11月開催となりましたが、会員諸氏には観客動員をお願いしそれぞれの映写会を盛り上げて頂き成功裡に終わられるようによろしくお願い致します。

### ■ OMC春の撮影会を実施

こちらにもOMC恒例行事の一つ年1回の一泊二日の撮影会が、さる5月8～9日の二日間和歌山県北部の港町加太と友ヶ島で開催されました。今回は例年になく参加人員が多く、会員及び元会員の総勢18名が参加しました。夜は休暇村紀州加太に大いに親睦を深めました。

### 6月例会のおしらせ

6月例会は第4土曜28日午後6時より難波市民学習センターにて開催します。梅雨空のうっとおしい季節ですが、月1回の楽しい例会にぜひお越し下さい。大勢の会員さんの参加をお待ちしています。作品の方もどうぞよろしく



## ■ OMC 撮影会のレポート

5月8日の初日は快晴で天候は申し分ありませんでした。行動予定では初日は友ヶ島へ渡って、砲台跡、弾薬庫跡、友ヶ島灯台などを巡り、2日目は加太界隈の撮影予定でしたがあいにく初日は風が強くフェリーが出航出来ませんでした。そこでやむを得ずに予定を変更して、初日は加太港界隈での撮影となりました。結果的には予定を変更して友ヶ島撮影を2日目にしたのは大正解でした。その理由は加太で一泊することにより友ヶ島へ1番早い9時発のフェリーに乗船できて現地での滞在時間が2時間長く取れてゆっくりと広範囲に撮影出来たからでした。

初日のメインの撮影対象は淡嶋神社ですが、ビデオカメラを構えた大勢のアマチュアカメラマンが境内をウロウロし参拝者にもカメラを向けたりしたので宮司さんが飛んできて、肖像権に配慮してカメラを向けないで欲しいとの強いお達しがあり、一同、撮影の意気込みが消沈してしまいました。

そこで致し方なく撮影対象を加太漁港や漁船、鮮魚をいれた生簀、漁村らしい街並みなど撮影し夕方には宿泊場所のベランダや客室の窓から夕日を撮影しました。この日は強風のため友ヶ島へ渡航できなかつたので、翌日の天候が大変気になりました。翌日も出航出来なかつたら撮影会は成立せず、幹事さんはさぞ気をもまれたことでしょう。

幸い翌日も快晴で連絡船も無事出航し一日中友ヶ島で撮影を満喫しました。快晴で幾つもある砲台跡を会員が自由行動で散策し撮影を楽しみました。流れ解散でしたので、早く帰った人も、最終便で帰った人もいました。河合幹事さんは行程の変更や宿での手配やらで本当にお疲れ様でした。

撮影会作品コンテストは7月26日例会

日の午後1時からですので、出品者は勿論出品していない会員さんも出席のうえ公開審査の採点にご協力お願いします。前田記

## 5月例会のレポート

5月の例会は24日の午後6時より第4研修室で開催しました。司会、上田さん、書記、有村さん、デッキ係に井上さん、河合さん、江村さん、受付兼照明係を宮崎さん、森口さんの担当で進行しました。

◆出席者：有村、井上、上田、江村、岡本、上総、蟹江、紙本、河合、黒田、進藤、関、高瀬、鐵具、西村、野田、華岡、前田、宮崎、森口、森下、山本、渡辺（敬称略）の23人と作品本数13本でした。

◆上映作品（今月の記録と講評担当：有村世話役です）

### 1. 智頭急行各駅下車の記（第4編）（BD）

紙本 勝 9分10秒

2月と4月の例会で発表された第1、2編に続いての公開です。いよいよ岡山県に入り、宮本武蔵駅で降ります。昔の剣豪の名前の駅は全国でも此処だけだそうで旧宮本村を散策されます。生家や武蔵神社、お墓などが紹介されます。そして次の大原駅へ。此処は智頭急行の拠点駅だそうで、JRの特急「スーパーはくと」も停車します。旧大原宿の宿場町の風情が語られます。そして次の西栗倉駅へ、茅葺きの民家など風景を見て次の駅へ。数少ない運行の各駅停車で訪ねられるので大変なお努力です。終点の鳥取県智頭駅に着くのは何時の事でしょう。期待します。

### 2. 70年ぶりの帰郷（BD）

前田茂夫 16分44秒

今年3月11～15日に台湾の台北市を中心に旅された作品です。前田さんは台北市で生れて9年間生活し、終戦で両親共々引揚げて日本に帰られたそうです。かねて



から一度は生れ故郷に行つて見たいと思われていたそうですが、ツアーでは無理だし、半ば諦めておられた所、今回OMCの仲間との旅行で念願を達成されたと言つておられます。生家とその近辺、大伯父の別荘跡、幼い頃登つた山、通つた小学校、引揚げ船に乗つた基隆の港を訪ねて幼少の頃の思い出を当時の写真を挿入し乍ら語つておられます。もう少し短くしたいので2, 3ご意見を聞かれたそうですが、同行者への配慮を少なくしてご自身の感激を強調されたら、との事でした。私もご自身の昔の思い出をもつと強調されたら、より感動的な作品になるのでは、と思ひました。

### 3. ペトラ遺跡 (BD)

山本正夢 12分30秒

個人で海外旅行のお好きな山本さん、今回は中近東のヨルダンに3日間滞在して世界遺産の遺跡を撮影して来られました。此処は大きな岩の隙間を歩いて2.5キロ、800段の段差のある健脚者の行く所の様です。宮殿墳墓、王様の墳墓、円形劇場跡、列柱通り、凱旋門、岩を掘つて作つた建物群、修道院跡等々見事な映像で表現されます。雰囲気のある音楽にのつてノンナレーションの映像が流れます。この分数でのノンナレ作品はそう簡単に作れるものではない、と感じました。欲を言えばテロップが読み終わらない内に消える様に思ひますので、今少し長い時間表現して頂ければ良いかなあー、と思ひました。

### 4. ロベン島 (BD)

華岡 汪 12分29秒

南アフリカ共和国のケープタウンの沖にある島をツアーで訪ねられてこの作品を作られました。この島は元々はハンセン病患者等を隔離収容する島だったそうですが、その後この国での人種差別法(アパルトヘイト)に反対する人達も収容する様になり、その代表とも言われる27年間も収容されたネルソン・マンデラさんで有名になつた

島だそうです。現在は島全体が博物館になつていてそこをバスで日本語ガイドと黒人ガイドの案内で観光されました。

ハンセン病患者収容所、教会、墓地や石切場、民主精神の石積み、軍事基地等々次から次に出てきて一度見た位ではとても判断出来ない程の映像でした。ツアー参加の人々にとっては貴重な作品になつたと思ひます。

### 5. 燈城 (BD)

上田吉巳 10分00秒

今年の3月2日に地元岸和田城で行われたお祭りを取材されました。二の丸公園では子供や若者を中心の踊りやショーが披露され、やがて和歌山市や大阪府内9カ所のユルキャラの紹介、それを喜ぶ子供達です。やがて岸和田燈城の灯火に点灯、ライトアップの城と共に幽玄の世界が表現されます。そして最後は岸和田陶芸連盟の燈火台での燈火で締め括られました。祭全体を見事に表現された作品でした。

### 6. としくんとハーベストの丘 (BD)

蟹江利一 14分00秒

これは堺市南区にある農業公園での蟹江さん一家団欒のホームビデオの様です。人間関係など全く解説がありませんので、初めて拝見する私達には想像するしかないのです。お孫さんを中心に楽しい雰囲気が漂いご一家では何度見てもあきない好映像だと思われまふ。でも司会者も言われた様に例会や他人に見せるには説明しながら今の半分位の分秒の作品に仕上げれば誰が見ても楽しい好作品になる様に思ひましたが如何でしょう。

### 7. 360°心斎橋 (PC再生)

井上勝彦 6分10秒

3月に6台の小型ビデオカメラで同時撮影したパノラマビデオを特殊な眼鏡を移動させながら見せてもらいましたが、今回はパソコンで再生しながら井上さんの解説つきで、河島英五の「大阪で生れた女」のB



GMで見せて頂きました。周囲 360 度、上下 180 度、固定カットや移動撮影が写し出されます。一度見た位ではどの様になっているのか判断の付かない所もありました。理学博士井上さんの頭脳に付いて行くのは大変です。でもこれが現在の世界最先端の映像の様です。自分の姿が画面に入るのが欠点だとか。次回はどんな映像になるのか、期待しましょう。

#### 8. 川越抄 (BD)

江村一郎

6分50秒

昨年6月、日本アマチュア映像作家連盟の総会で埼玉県川越市を訪れた時に撮影された作品です。東照宮、蔵の街、時の鐘、川越大師、わらべ唄発祥の碑、川越祭などをオーバラップさせ乍ら、独特の感覚で見事な作品に仕上げてもらえます。特に後半の五百羅漢とのOLが素晴らしく、川越ビデオクラブから提供の川越祭も少しだけ利用され、同行した私も思い出を新たにしました。お見事でした。

#### 9. 九尺ふじ (BD)

進藤信男

6分50秒

丹波五台山白毫寺を訪ねて取材されました。江戸時代に再興された寺院内部を紹介され乍らお寺の故事来歴が語られます。そして先代住職が昭和55年に植えたと言われる見事な藤棚が現れます。裾の長い「九尺ふじ」と言うのだそうです。そしてお隣の庭園に移動して各種の春の花々が紹介されます。やがて再び寺院に戻る頃、美しいふじのライトアップ風景が展開されます。そして夜空の満月で終わります。昼夜の取材、お疲れ様でした。

#### 10. 台北市を巡る (BD)

有村 博

10分00秒

今年3月にOMCのお仲間と4人で旅行して撮影した作品です。特に興味を持った大きな蒋介石の像のある中正記念堂での15分間の衛兵交代を主題にした作品でした。

#### 11. 大山のお地蔵さん (BD)

森口吉正

9分00秒

かねてから鳥取県の大山の秋景色は素晴らしい、と聞いていましたが、森口さんはその良い時期に訪ねられました。参詣道にある地蔵滝の泉は名水百選の一つだそうで、その脇に立つお地蔵さんから始まり、地蔵信仰の中心、大山寺に入ります。私も昔々ここから大山の山頂まで歩いたのを思い出し懐かしく思いました。やがて大神山神社奥宮から金門に行かれ、雄大な紅葉の美しい山並みで終わります。独特の名調子のナレーションで楽しく拝見しました。

#### 12. 京都洛北鷹峰山麓 (BD)

渡辺雄史

4分20秒

この作品はタイトル通りの場所で全編美しい紅葉の時期に撮影されています。光悦寺では有名な本阿弥光悦の墓所や独特の光悦垣、七つの茶室などが紹介されます。そして禅寺の源光庵では「迷いの窓」円形の「悟りの窓」が美しい紅葉と共に描かれます。女性ナレーターによる解説で楽しく見せて頂きました。

#### 13. 京都タワーのある風景 (BD)

高瀬辰雄

8分10秒

京都タワーは京都の街を照らす灯台をイメージして建てられたそうで、それを京都市内のあちらこちらから撮影して作品にされました。京都駅から始まって東、西本願寺、東寺、八坂の塔、五条大橋、その他数えますと二十数カ所からこの塔を見る事ができます。京都にお住まいの作者でないと作れないでしょうね。1カットの中で塔の写らないカットは水族館のいるかが飛ぶ所の1カットだけだったでしょう。お見事な作品でした。

これで上映を終わり、何時もの様に居酒屋組と喫茶組に別れて2次会を楽しみました。